



<学校教育目標> 志を抱き、貫こうとする生徒の育成

第10号 2024.3.7 文責：大田市立第二中学校 校長 堀江 真佐邦

卒業おめでとう！志をもって生きていこう！

公立高等学校の入学検定試験が昨日終わりました。今日の午後は「3年生を送る会」を実施し、明日が卒業式の予行練習。9日(土)には久しぶりに来賓をお招きし、卒業式を行います。3年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

PTAだよりに掲載されている3年生の文章を読ませていただきました。読んでいるうちに、自分の中学時代の思い出がよみがえってきました。修学旅行で友だちと部屋で遊んだことや体育祭で“ルチ将軍”の仮装をして行進したこと(古いですが仮装行列というものがあったのです)など、やはり大きな行事のことが思い出されます。私が現職にあるのも、自分の中学校時代が大変思い出深いものであったからです。

3年生にとっても、とても貴重な時間であったという思いがにじみ出ている文面が多く、読んでいてうれしくなりました。残り2日。一生の思い出になるであろう中学校生活をしっかりと胸に刻みましょう。義務教育を終え、ここからは一人一人ちがう道を歩むことになります。これからも高い志をもって努力を惜しまず前進してください。もちろん、努力の中には休んだり止まったりすることも入っていますからね！
ゆっくり、無理なく(-)！

令和5年度 学校評価の結果について

今年度の学校評価の結果を掲載します。昨年度までとは2点異なっている点がありますのでご説明いたします。2月14日実施の学校運営協議会ではすでに公表していますが、「自由記述欄でいただいたご意見を公表すること」です。子どもたちからの意見について、回答できるものは回答済みです。また、保護者からは厳しいご意見もいただきましたが、次年度改善点へのご示唆と受け取り、役立てていきたいと思っております。もうひとつは「集計方法変更について」です。昨年度までは、“わからない”という回答を、母数から除いて肯定的回答の割合を計算していましたが、この回答数も母数に含めて計算しています。

なお、学校運営協議会でいただいたご意見を踏まえた、校内における学校評価検討結果については、ホームページでの公表といたしますのでご理解ください。

R5年度 学校評価 自由記述一覧

※項目別の評価結果については裏面に掲載しています。

HP用



HP用

県学力調査、生活行動・学習活動調査の結果について(1,2年生)

3年生は4月に全国学力・学習状況踏査を、1,2年生は12月に島根県学力調査(以下：県学調)を実施しています。特に今回返却した県学調の結果は…“なかなか厳しい結果であった”というのが正直な感想です。各教科の平均点(国語、数学、英語)は、島根県平均と比較した際、上回る教科がほとんどないという現状でした。しかも、その差は、学年が上がると大きなものになっていました。来年度から公立高等学校の入試制度が変わることについては、3学期の授業公開日に行った学年保護者会で説明した通りです。もちろん、ペーパーテストの結果が全てではありません。しかしながら、高等学校等への進学は、希望すれば叶うというものではありません。厳しい状況が予想されるとするならば、早い段階から対応を考える必要があります。以下のデータは、県学調の中の、生活行動・学習活動調査の結果・抜粋です。

質問項目 (抜粋)	肯定的回答 (%)		比較	肯定的回答 (%)		比較
	1年生	県		2年生	県	
夜は時刻を決めて寝ている	66.2	54.3	11.9	55.2	52.1	3.1
朝食をきちんと食べている	64.7	93.3	-28.6	95.5	93.2	2.3
家の手伝い(ゴミ出しなど)をしている	69.1	69.4	-0.3	76.1	69.1	7.0
本を読んでいる(マンガ、雑誌以外)	38.2	51.1	-12.9	38.8	54.3	-15.5
新聞の記事を読んでいる	7.4	16.0	-8.6	13.4	16.7	-3.3
勉強に図書館を利用している	26.5	16.4	10.1	10.4	16.6	-6.2
勉強にパソコン(インターネット含む)を利用している	54.4	47.8	6.6	32.8	50.9	-18.1
自分のことが好きである	52.9	58.8	-5.9	61.2	59.4	1.8
自分には、良いところがある	67.6	69.3	-1.7	77.6	72.5	5.1
自分は、先生から認められていると思う	79.4	69.0	10.4	70.1	70.9	-0.8
自分は、家の人から認められていると思う	89.7	82.4	7.3	82.1	82.8	-0.7

学力の向上をめざすうえで、私たち教員の指導力向上や各家庭における学習が大切であることはもちろんですが、子どもたちの学力を支える基盤としての健康(睡眠時間やその質、メンタル面等)も大切だと考えます。そこで次年度は、睡眠の調査等を行う予定があります。その際はぜひご協力ください。

また、家庭での過ごし方と家庭学習について、その内容ややり方を、学校としても再考していきたいと考えています。



令和5年度 学校評価集計（肯定的評価の割合）

取組の重点	教職員		肯定評価		全学年生徒		肯定評価		全学年保護者		肯定評価	
	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4
学校 基盤 経営	1	学校教育目標「志を抱き、貫こうとする生徒の育成」を意識した取組を行っている。	95.0%	100.0%	1	あなたの学年は？						
	2	合言葉「3つの志」を意識づけるための取組を行っている。	89.0%	100.0%	2	「3つの志」を意識して学校生活を送っている。	90.0%	92.0%	1	学校の目標や方針が、各たよりやホームページ、活動の様子等から伝わっている。	86.0%	87.0%
	3	安全点検や日々の見回りを活用して、施設設備の保全や、校舎内外の環境整備に努めている。	84.0%	84.6%	3	学校の施設や備品を大切に扱っている。	92.0%	95.8%	2	学校は、施設設備の保全や、校舎内外の環境整備に努めている。	80.0%	80.8%
人権 推進 教育	4	生徒の学校の様子をこまめに伝えるなどして、保護者との連携を図っている。積極的に「たより」を発信している。	89.0%	96.0%					3	生徒の学校での様子（学習、生活、健康面）について、通信や電話連絡等で伝えている。	84.0%	84.4%
	5	生徒一人一人に声をかけ、自己肯定感を高める取組を行っている。	100.0%	100.0%	4	先生は、あなたの頑張りやよいところを認めてくれていると思う。	78.0%	89.0%	4	学校は、人権意識を高め、人権を大切にする取組を行っている。	80.0%	88.3%
	6	人権教育を基盤において教育活動を実践している。	100.0%	96.2%	5	自分によいところがあると思っている。	69.0%	76.2%	5	お子さんは、自分の良さに気づき、相手の良さも認めることができている。	82.0%	87.1%
確 かな 育 成 学 力	7	少人数指導、T T指導を効果的に活用し、学習成果が上がるよう努めている。	84.0%	92.0%	6	少人数での授業やT T授業（複数の先生が入る授業）は、わかりやすい。	81.0%	87.2%	6	少人数指導（3年数学）、T T指導（複数教員による指導）に効果を感じている。	49.0%	60.6%
	8	生徒全員が参加できる活動場を設定、協働して取り組む課題の設定等により、よりよい授業づくりに努めている。	84.0%	96.0%	7	授業は、説明がわかりやすく、興味がわくような工夫がある。	82.0%	83.5%	7	学校は、工夫を凝らしわかりやすい授業を行っている。	53.0%	66.0%
	9	家庭学習の習慣化に向けて、積極的に取り組んだ。	68.0%	73.9%	8	平日に1日1時間以上、家庭学習を行っている。（塾、家庭教師も含む）	66.0%	70.3%	8	お子さんは、家庭学習の習慣を身につけている。	59.0%	55.1%
	10	授業や諸活動でICTを活用している。	79.0%	95.8%	9	タブレットを使った学習はわかりやすい。	78.0%	82.1%	9	学校は、ICT機器を活用した授業に積極的に取り組んでいる。	59.0%	76.3%
	11	生徒に「早寝・早起き・朝ごはん」等の望ましい生活習慣が身に付くよう適切に指導している。	84.0%	87.5%	10	「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活を送るよう意識している。	80.0%	82.9%	10	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活習慣を身につけている。	59.0%	66.7%
	12	授業等で、積極的に図書館を活用している。	26.0%	75.0%	11	学校図書館を活用して、学習、読書意欲的に取り組んでいる。	56.0%	53.5%	11	学校は、学校図書館を積極的に活用する取組を行っている。	59.0%	69.0%
生 徒 積 極 的 な 推 進	13	生徒が時と場に応じた挨拶や身だしなみ、生活規律、交通ルールを守って生活するよう指導していますか。	95.0%	100.0%	12	時と場に応じて、元気のよいあいさつをしている。	91.0%	92.1%	12	中学生は、時と場に応じた挨拶をしている。	80.0%	88.5%
					13	生活のきまりや交通ルールを守って学校生活を送っている。	94.0%	95.3%	13	中学生は、生活規律、交通ルールを守って生活できている。	71.0%	79.4%
	14	いじめや問題行動等の早期発見に努め、適切な対応を行っている。	89.0%	96.0%	14	いじめや人間関係等で、悩んだり、困ったりした時に先生方は相談しやすい。	61.0%	71.4%	14	生徒に関する相談に学校は真剣に応じてくれる。	76.0%	81.9%
	15	自主性や自立性を養うため、生徒会活動が自主的・計画的な取組になるよう指導している。	84.0%	87.5%	15	学校行事、日直、係や専門委員会の仕事にきちんと取り組んでいる。	92.0%	91.6%	15	学校行事や生徒会活動を通して、生徒の自主性や協調性が育っていると感じる。	74.0%	86.0%
	16	生徒が、掃除や作業に熱心に取り組む力を育む指導を行っている。	68.0%	75.0%	16	掃除や作業に熱心に取り組んでいる。	91.0%	90.0%				
	17	不登校・不登校傾向生徒に対して、組織的な取組やきめ細かな配慮を行っている。	89.0%	100.0%					16	学校は、欠席した際等に連絡をして、お子さんの様子の理解に努めている。	84.0%	88.6%
二 中 ら し 活 動 の 大 充 切 に し た	18	二中は、児童生徒理解や中一ギャップの解消に向けて、校区内小学校や近隣の高等学校等と積極的に連携を図っている。	58.0%	87.0%								
	19	系統的、計画的に二中はキャリア教育を推進している。	89.0%	87.5%	17	学習や行事後にワークシートやキャリア・パスポートを使って、自分を振り返っている。	80.0%	80.8%	17	学校は、学習や行事等を通して、将来社会に出て必要となる力の育成に努めている。	77.0%	82.7%
					18	将来の夢や目標をもっている。	67.0%	75.8%	18	お子さんは、進路など将来のことについて家でよく話す。	63.0%	65.2%
	20	「考え、議論する」道徳の授業づくりに努めている。	89.0%	95.7%	19	道徳の授業で、友だちの考えを聞いたり、グループで話し合ったりして、自分の考えを深めている。	88.0%	93.0%	19	お子さんには、人の話を大切に聞こうとする態度が身についている。	81.0%	72.3%
	21	合意形成する力、意思決定する力を育てる話し合い活動の展開に努めている。	79.0%	71.4%	20	学級活動では、学校生活をよりよくするためにみんなで話し合い、解決方法を決めている。	85.0%	87.8%				
	22	課題を立て、個々に探究的な学習となるよう指導を工夫している。	74.0%	65.0%	21	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて、調べて発表する活動に意欲的に取り組んでいる。	84.0%	88.2%				
	23	個別の指導計画等を共有し、全職員の共通理解のもと、適切な支援を行っている。	63.0%	87.5%								
携 域 家 と 庭 協 の 働 連 地	24	大田分教室と連携を活かし、理解教育を積極的に進めている。	79.0%	95.8%	22	大田分教室と交流する活動を楽しみにしている。	77.0%	83.9%				
	25	生徒の目標や実態を考慮しながら、適切な部活指導を行っている。	95.0%	100.0%	23	部活動などの課外活動に積極的に取り組んでいる。	85.0%	92.5%	20	生徒の目標や実態を考慮しながら、適切な部活指導が行われている。	74.0%	77.7%
	26	授業公開日、家庭訪問、保護者懇談会の時期や回数、持ち方は適切であった。	79.0%	100.0%					21	授業公開日、家庭訪問、保護者懇談会の時期や回数、持ち方は適切であった。	91.0%	90.6%
業 務 改 善 の 推 進	27	保護者にかかる経費（部活動を含む）の負担軽減に努めている。	95.0%	100.0%					22	学校は、保護者にかかる経費（部活動を含む）の負担軽減に努めている。	78.0%	89.5%
	28	家庭・地域からの意見を聞き、学校運営に生かしている。	95.0%	100.0%					23	学校は、地域と連携を図った教育活動を行っている。	79.0%	87.7%
	29	業務の効率化、情報化、チーム学校体制等により、業務改善が進んでいる。	53.0%	73.9%								
服 務 管 理 等	30	報告・連絡・相談体制が整っており、共通理解のもとで生徒指導・支援等が行われている。	63.0%	92.0%								
	31	学籍等の処理・整理を適切に行っている。（出席簿、指導要録、通知表等）	95.0%	95.8%								
	32	文書（データ含む）管理や処理、教材・備品の管理を適切に行っている。	95.0%	91.7%								
	33	公金や部活動費の適正な処理と監査、報告をきちんと行っている。	100.0%	100.0%								

結果の見方（本年度より改定）
肯定評価の算出方法：（「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」）÷（総回答数）
※昨年度までは、総回答数から「わからない」と答えた数を除いて肯定評価の割合を算出していましたが、今年度は「わからない」も含め総回答数としています。

 同列（横の列）が、同じ取組について、生徒、保護者、教職員、それぞれに質問したものになっています。